



**Topic**  
**建築用構造部材「N認定」取得**

神町工場で今年「N認定」を取得しました。N認定というのは、一般社団法人プレハブ建築協会が運用する「PC部材品質認定制度」により認定されるものになります。

この対象は、建築用PC部材製造工場であり、審査においては、公正に評価するために第三者機関である、一般財団法人ベターリビングが行っています。

認定にはN（）認定、N認定、H認定があり、採用されるコンクリートの強度管理方式によって区分されています。

今回取得したN認定は、設計基準強度60N/mm<sup>2</sup>までの「T値」および「S値」に基づく強度管理によるコンクリートを用いて製造されるプレキャスト部材の品質を対象とする認定になります。

今後はこの認定を維持し、更なる良質なプレキャスト部材の性能・品質の確保と建築物受注に繋げ、社会の発展に貢献してまいります。

**Topic**  
**下水道協会研修会**

去る2019年6月14日に公益社団法人日本下水道協会主催による製品検査立会研修会を開催しました。認定工場制度の拡充強化及び下水道事業者様からの本制度への理解を深めていただくことを目的としています。

今回は協会関係者のほか、東北地区管内の各県より日本下水道協会正会員団体所属職員様を多数お迎えし、下水道シールド工事用コンクリート系セグメントの性能および製品検査を実施致しました。

立会研修会での概要として、セグメントについての説明のあと会社概要・検査概要について説明を行い、会場を弊社神町工場内に移し、①外観・形状及び寸法検査、②水平仮組検査、③単体曲げ試験、④継手曲げ試験、⑤ジャッキ推力試験、⑥つり金具引抜き試験の6項目について試験を行い、全ての試験において規格を満足し検査結果は全て合格判定をいただきました。

昨年8月よりセグメントの製作を開始し、現在も継続して製作しております。これからも発注者様、施工業者様からの要求事項に確実に対応し、良い製品を提供してまいります。

**本社・工場**

住所：山形県山形市富神台 19 番地  
電話：023-643-1144 (代)  
FAX：023-645-5396

**本社 PCCW 係**

住所：山形県山形市鑄物町 42 番地  
電話：023-645-6448 (代)  
FAX：023-645-6447

**神町工場**

住所：山形県東根市神町西 2 丁目 1 番 62 号  
電話：0237-53-9400 (代)  
FAX：0237-49-2302

**新庄営業所**

住所：山形県新庄市若葉町 9 番 11 号  
電話：0233-23-3944 (代)  
FAX：0233-23-3437

**仙台営業所**

住所：宮城県仙台市泉区虹の丘 2 丁目 8 番 1 号  
電話：022-218-2881 (代)  
FAX：022-771-8231

**福島営業所**

住所：福島県福島市三河北町 2 丁目 8 番  
電話：024-536-3800  
FAX：024-536-3803



# Plus Alpha+



## 耐震性大型水路（タッチボンド工法）

現場紹介

施工場所：宮城県多賀城市町前地内  
規格寸法：B3200×H1600×L1000  
B3800×H1600×L1000  
施工延長：300m  
発注者：宮城県多賀城市

当初は大型クレーンが入れないことからL型水路を使用し底版中央部を現場打ちする予定でした。しかし鋼矢板の上に覆工板を布設することにより、クレーンとトラックの搬入が可能になり三面張りの大型水路を採用して頂きました。耐震設計した大型水路と合わせて目地部は耐震継手としてタッチボンドを使用しました。湯水期は少量の雨水しか流れないため、泥が堆積しにくくなるように底版中央部に幅500×深さ100の小型水路を設けてあります。





## エアーキャスター工法 (空気圧を利用したプレキャスト部材横引工法)

現場紹介



施工場所 : 山形県山形市浜崎地内  
規格寸法 : PCBOX 2000×1500×2000  
施工延長 : 18m  
発注者 : 山形市役所



当初計画では開削工法の予定で進んでいましたが、大通りに差し掛かるところで上空に電線が密集していたため、クレーンを立ち上げての据付は困難な状況であることが判明し、検討の末、エアーキャスター工法(横引工法)を採用して頂きました。結果大変スムーズに施工することが出来、お客様にも大変満足して頂きました。



## プレキャストカーテンウォール

現場紹介

施工場所 : 山形県尾花沢市若葉町一丁目地内  
構造・規模 : 鉄骨造、(制震ブレース構造)  
発注者 : 尾花沢市役所



2019年5月1日(令和初日)に庁舎機能、保健センター機能、防災センター機能からなる複合庁舎「尾花沢市新庁舎」と「エネルギー棟」の開庁記念式典が行われました。

この新庁舎棟の東面と西面の外壁に大型プレキャストコンクリートカーテンウォール(最大寸法 3050mm×5808mm)が採用され、着雪防止(目地が少ないため)、工期短縮に寄与しました。



## 浸透側溝 E X 転落防護柵用擁壁 G P プレコン E X

現場紹介

施工場所 : 山形県北村山地区  
使用製品 : GPEX H1000 ~ 2000 400m  
浸透側溝 EX 300×300×2000 480m  
浸透柵 7基  
発注者 : 民間工事



市街地の民間施設造成現場において、敷地境界にGPEX(防護柵用L型擁壁)を設置し敷地内の雨水排水用に浸透側溝と浸透柵を設置しました。

L型擁壁のコーナー部も一体型を使用し短期間の施工で綺麗な出来栄となっております。



コーナー部は一体型を使用

## 練積みブロック「あさひⅢ型」

現場紹介

施工場所 : 山形県新庄市地内  
使用製品 : 練積みブロック「あさひⅢ型」  
施工延長 : 300 m<sup>2</sup>  
発注者 : 最上総合支庁



平成30年に山形県最上地区発生した集中豪雨災害に対しての河川災害復旧工事が行われており、弊社の練積みブロック「あさひⅢ型」も採用されました。

「あさひⅢ型」は5分積みで控えが350型と500型があり裏型枠を使用しないためスムーズに施工が出来ます。明度とテクスチャー検査証明を受けた製品です。

